

鹿角市地球温暖化対策実行計画の進捗について

1. 令和 6 年度の取組状況

対策 1 再エネ電気メニューへの切替

内容：かづのパワーが再エネ電源を確保しながら地域の再エネを供給し、電気由来の CO2 を削減します。

削減目標：4.62 万 t-CO2、対策目標：市内電力需要の 50%、約 8,700 万 kWh の切替

削減推計値：4,548t-CO2 (8,613,227kWh) ※見込み値

＜実施状況＞

①かづのパワーの電源確保

- ・三菱マテリアル株式会社の大湯水力発電所（952kW）の電力調達、供給を令和 6 年 4 月から開始した。
- ・株式会社再生可能エネルギー推進機構の太陽光発電所（1,000kW）の電力調達、供給を令和 6 年 8 月から開始した。
- ・秋田県仙北市の小和瀬発電所（県営水力 8,800kW）の電力調達、供給を令和 6 年 11 月から開始した。

②再エネ電気メニューへの切替促進

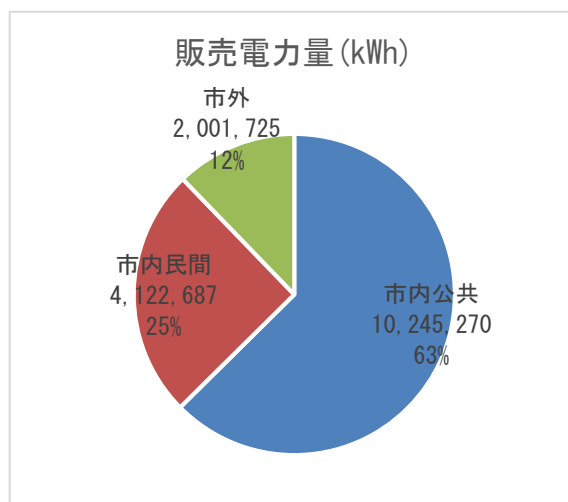
令和 7 年 1 月 31 日時点での契約電力は 9,671kW であり、令和 6 年 3 月 31 日時点の 4,557kW からほぼ倍増した。

■契約状況

	R6. 3. 31 時点	R7. 1. 31 時点
契約電力	4,557kW	9,671kW
契約数	63 件（うち市外 2 件）	172 件（うち市外 20 件）
（内訳）	公共 57、民間 6	公共 65 件、民間 107 件

■販売実績（R6.4～R7.1）

売電先	販売電力量(kWh)	
	売電量	計
市内公共	10,245,270	14,367,957
市内民間	4,122,687	
市外	2,001,725	2,001,725
計		16,369,682



※令和6年度の市内販売電力量の見込み 18,367,957kWh、令和5年度実績は 9,754,730kWh。

令和6年度販売電力増加量 = 18,367,957kWh - 9,754,730kWh = 8,613,227kWh

③地域向け電源の導入促進（再エネ推進交付金事業）

市の遊休地で募集した5件の太陽光発電について、すべて発電を開始した。

件数	出力	場所
5件	245kW	旧扇平分校跡地、旧大湯温泉スキー場跡地、旧曙地区市民プール跡地、旧大里松館市民プール跡地、旧花軒田分校跡地

対策2 自家消費型再エネ電源の導入

内容：自家消費型の太陽光、木質バイオマスコジェネを導入し、電気由来のCO₂を削減します。

削減目標：0.63万t-CO₂、対象目標：太陽光 10,000kW、木質バイオマス 320kW

削減推計値：0.0128万t-CO₂（太陽光 180kW）

＜実施状況＞

①再エネ設備の導入支援（再エネ推進交付金事業）

個人・企業の自家消費型太陽光・蓄電池の導入に係る初期費用について補助を実施し、内訳は個人10件、企業2件の交付決定をした。

内訳	R5	R6
個人	6件(47.7kW)	10件(75kW)
企業	0件	2件(105kW)

対策3 EVへの切替

内容：EVに必要なインフラを整えることで、EVへの切り替えを進め、動力由来のCO2を削減します。

削減目標：1.19万t-CO2、対策目標：市内車両の20%、旅客3,700台、貨物1,300台

※令和6年度EV販売台数を4月に調査予定

＜実施状況＞

①EV販売台数調査

令和5年度中に市内で販売されたEV台数を調査したところ、25台という結果だった。

令和6年度の市内EV販売台数は年度明けに調査を行う。

R4年度以前	R5年度	合計
120台	25台	145台

②コムスを活用したEV体験会の開催

一人乗りの電気自動車コムスを活用し、令和6年10月14日（月）にEV等試乗会と展示会をあんたらあ大駐車場で開催し、34人がEV、電動キックスケーターの体験をした。



③EVに関する講演会の開催

昨年度実施した市民アンケートの結果、事業所のEVへの関心が低かったことから、事業者向けのEVに関する講演会を開催した。

日時：令和7年2月21日（金）

場所：感動鹿角パークホテル

講師：JTBコミュニケーションデザイン 黒岩 隆之氏

演題：「商用車・社用車EV及び通勤用EVと職場充電環境整備について」

参加者：43名

対策 4 省エネ設備への更新

内容：省エネ機器への更新を進め、電気・熱由来の CO2 を削減します。

削減目標：0.2 万 t-CO2、対策目標：市内電力需要の 2%、約 370 万 kWh/年

削減推計値：301t-CO2

＜実施状況＞

①省エネ診断の推進

今年度から省エネ補助金について、省エネ診断を要件化した（交付決定 15 件）。また、保健センター、ストーンサークル館の省エネ診断を実施した。

②省エネ設備更新の支援

(1)省エネ設備等更新支援補助金

事業所の省エネ設備の更新について、令和 5 年度に引き続き支援を実施した。

件数	CO2 削減量 (t-CO2)	総事業費 (円)	補助額 (円)
15	82.6	27,954,343	10,000,000

更新機器	件数	エネルギー削減量	CO2 削減量 () 内は平均	総事業費 ()内は平均
空調等	9	電気 40,168 kWh LP ガス 1.53 m 灯油・重油 314.6 k L	53.7 t-CO2 (6.0 t-CO2)	19,180,470 円 (1,239,093 円)
照明	4	電気 14,429 kWh	7.6 t-CO2 (1.9 t-CO2)	4,956,373 円 (1,239,093 円)
その他（溶接機・ボイラー等）	2	電気 31,062 kWh 灯油・重油 2.41 k L	21.32 t-CO2 (10.7 t-CO2)	3,817,500 円 (1,908,750 円)
総計	15	電気 85,658 kWh LP ガス 1.53 m 灯油・灯油 317.0 k L	82.6 t-CO2 (5.6 t-CO2)	27,954,343 円 (1,863,623 円)

・ (2) 省エネ家電購入支援補助金

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市民の省エネ家電の購入について支援した。

更新機器	件数	二酸化炭素削減量 (t-CO2)
エアコン	72	57.7
冷蔵庫	98	14.4
両方	19	16.4
計	189	88.5

(3) 高効率空調・照明等導入補助金

高効率な空調、給湯、調光機能付き照明設備の導入に対する補助制度を令和6年10月1日から開始した。

内訳	件数	二酸化炭素削減量 (t-CO2)
空調（個人）	19	39.9
空調（事業者）	4	9.5
給湯（個人）	9	80.2
計	32	129.6

③公共施設の省エネ設備への更新

花輪さくら保育園のLED化：令和6年9月に工事完了

対策 5 建物の熱対策

内容：断熱改修や ZEH、薪ストーブ、木質バイオマス熱利用機器の導入を進め、電気・熱由来の CO₂ を削減します。

削減目標：0.66 万 t-CO₂、対策目標：66 件/年の断熱改修、ZEH、薪ストーブ導入
木質バイオマス熱利用 3 件

削減推計値：39t-CO₂

＜実施状況＞

①木質バイオマス熱利用の導入支援（再エネ推進交付金事業）

家庭向けの薪・ペレットストーブの初期費用に対し 3 件の補助を実施した。

②住宅の断熱改修支援

耐震改修や住環境向上に対して補助をする「安全安心住まいづくり事業」の「脱炭素促進事業」で 31 件の断熱改修工事の交付決定をした（R7.2.28 時点）。

対策 6 適切な森林管理

内容：森林経営管理計画を進め、間伐や伐採・再造林など適切な森林管理を継続し、森林吸収量を維持します。

削減目標：吸収量 14.8 万 t-CO₂ を維持

対策目標：森林経営管理計画のカバー率 100%

削減推計値：統計値未公表（近年の森林蓄材量から計算される推定吸収量は 16.5 万 t-CO₂）

＜実施状況＞

①森林経営管理推進事業

管理計画に基づく森林管理業務を実施中である（管理面積 638.75ha、うち除伐面積 36.64ha）。

②再造林の推進

再造林等について補助を実施する。

③間伐の推進

搬出間伐について補助を実施、2 件（48.21ha）を交付決定済み。

④林業人材の育成

林業大学生への家賃補助、新規就業雇用事業への補助制度を実施する。

対策 7 その他脱炭素行動の促進

内容：節電、クールビズ、節水、公共交通の利用、ごみの削減、低炭素商品の選択など、
CO2 削減行動に努めます。

削減目標：なし、対策目標なし。

＜実施状況＞

①「CO2 排出量の見える化」の推進

市役所及びコモッセに、施設の電力使用量や CO2 排出量を表示するモニターを設置した。

②ゼロカーボン協力事業者・市民の募集

(1)脱炭素行動事業者認定制度

脱炭素行動に取り組む事業者の申請を受け、市が公表する「脱炭素行動事業者認定制度」について、9 者を新たに認定、認定事業者は 22 者となった。

(2)ゼロカーボンサポーター制度の創設

ゼロカーボンサポーター制度を創設した。サポーターには「サポーター証」を配布し、できる範囲での脱炭素行動への協力を求め市民の行動変容を促した。サポーター数は令和 7 年 2 月 28 日時点で 195 名。

③FM 公告による情報発信

きりたんぼ FM にて、鹿角市の脱炭素関連情報を伝える、「鹿角ゼロカーボンラジオ Nice Action!」（全 40 回）を毎週火曜日に放送し、普及啓発及び市民の行動変容を促している。

④再エネ設備見学会の実施

11 月 17 日（日）に、太陽光パネルや蓄電池などを導入した家庭への見学会を開催し、普及啓発を行った。



⑤太陽光発電設備導入検討ツールの提供

NEDO の日照量や屋根の斜度などから簡便に事業性をシミュレーションできる「太陽光発電設備導入検討ツール」を市ホームページで公開した。

⑥エネルギー関連産業の育成について

- ・秋田県の「洋上風力発電を契機とした秋田の未来づくり会議」を通じて、大手事業者と鹿角に適した水素利活用や、関連産業への参入可能性等について意見交換を実施した。
- ・どのように水素利活用や関連産業に参入できるのかを事業者と共に模索する「エネルギー関連産業創出検討会」を開催する。

日時：令和 7 年 3 月 18 日（火） 14:30～

場所：交流センター

講師：鳥取県商工労働部産業未来創造課参事 足立 浩司 氏

⑦種苗交換会の脱炭素

令和 6 年 11 月に開催された第 147 回種苗交換会について、大会使用施設のかづのパワーへの切替及びグリーン電力証書購入によるオフセットを行い、電気については CO2 ゼロの大会とすることで、市内外へ鹿角市の脱炭素の取組を P R した。

（来場者数 62 万人）

⑧上沼地域の風力発電計画を知る会

上沼地域（花輪東部）において、2 事業者が風力発電事業を計画しているが市民の認知度が低いことから、各社に現時点の計画を説明してもらう勉強会を開催した。

日 時：令和 7 年 2 月 23 日（日）14:00～

場 所：文化の杜交流館「コモッセ」

参加者：約 80 人（関係者含む）

2. 令和6年度末時点の進捗状況

(単位：万 t-CO2)

項目	取組内容	CO2削減 目標	R5年度 実績	R6年度 実績見込	R6年度末累積 CO2削減量見込
対策1 再エネ電気メ ニューへの切替	小和瀬発電所等の電力供給を開始 かづのパワーへの切替 市遊休地における太陽光発電事業者 実績：5件	4.62	0.5150 (11.2%)	0.4548 (9.8%)	0.9698 (21.0%)
対策2 自家消費型再エ ネ電源の導入	個人・企業向け太陽光発電・蓄電池導入支援 実績：個人10件(75kW)、事業者2件(105kW)	0.63	0.0026 (0.4%)	0.0128 (2.0%)	0.0154 (2.4%)
対策3 EVへの切替	電気自動車体験会の開催(10/14 道の駅かづの) 試乗人数：34人 コムス貸出実証事業開始 貸出実績：2件 事業者向けEV講演会の開催(2/21 感動鹿角パークホテル)	1.19	0.0041 (0.3%)	※4月に 調査	0.0041 ※4月に 調査
対策4 省エネ設備への 更新	省エネ診断の実施(福祉保健センター、ストーンサークル館) 企業向け省エネ設備の更新支援 実績：15件 省エネ家電の更新支援 実績：189件 高効率空調・照明等導入補助金 実績：32件	0.20	0.0106 (5.3%)	0.0301 (15.1%)	0.0407 (20.4%)
対策5 建物の熱対策	家庭向け薪ストーブ導入支援 実績：3件 エネルギー関連産業創出検討会の開催(3/18 市交流センター) 「安全安心住まいづくり事業」断熱改修工事支援 実績：31件	0.66	0.0033 (0.5%)	0.0039 (0.6%)	0.0072 (1.1%)
対策6 適切な森林管理	森林経営管理計画に基づく業務の実施 実績：638.75ha 搬出間伐の補助 実績：2件、48.21ha	—	—	—	—
対策7 その他脱炭素 行動の促進	ゼロカーボンサポーター制度創設 サポーター数：195名 脱炭素行動事業者認定制度 認定数：9者 FM番組「鹿角ゼロカーボンラジオNice Action!」放送 再エネ設備見学会の開催(11/17 八幡平) 種苗交換会の電気のカーボンオフセット	数値目標 なし	—	—	—
合計		7.3	0.5356 (7.3%)	0.5016 (6.8%)	1.0372 (14.2%)

※カッコ内の百分率は目標値に対する達成率

※実行計画改訂後の削減目標 6.16 万 t-CO2 に対する達成率は 16.8%